

公 示

準特定地域における一般乗用旅客自動車運送事業の需給状況の
判断結果について

平成26年1月24日付け公示「準特定地域における一般乗用旅客自動車運送事業の適正化の推進のために監督上必要となる措置等の実施について」に基づき、一般乗用旅客自動車運送事業の需給状況の判断結果を下記のとおり公示する。

なお、需給状況の判断結果の算定基礎数値は、別紙のとおりである。

令和6年8月30日

四国運輸局長 河野 順

記

令和6年度における需給状況の判断結果

都道府県	営業区域名 (交通圏)	必要車両数 (両)	令和5年度末 車両数 (両)	増加可能車両 数 (両)
香川県	高松	331	782	▲451
	中讃	141	325	▲184
徳島県	徳島	280	576	▲296
愛媛県	松山	458	918	▲460
	東予	92	216	▲124
	今治	111	219	▲108
高知県	高知	311	638	▲327

※上記「令和5年度末車両数」は、特定地域及び準特定地域における一般乗用旅客自動車運送事業の適正化及び活性化に関する特別措置法（以下「タクシー特措法」という。）第2条第9項に定める事業用自動車（一般乗用旅客自動車運送事業（1人1車制個人タクシーに限る。以下「個人タクシー」という。）を除く。）の数である。

附 則

本公示は、令和6年度の準特定地域における法人タクシー（一般乗用旅客自動車運送事業（1人1車制個人タクシーを除く。））の新規許可申請、条件解除の承認申請、営業区域の設定に係る事業計画変更認可申請、増車に係る事業計画変更認可申請、休車の解除に係る事業計画変更認可申請及び個人タクシーの新規許可申請について適用する。

1. 香川県

(1) 高松交通圏

輸送需要量 A (最小二乗法により算定)	総実車キロ				
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
6,062,560	9,556,713	5,649,285	5,666,403	6,968,348	7,290,899

必要車両数 $A \div (D \times E \div F) \div 366 \div G$	輸送需要量 A	総走行キロ D	実車率 E	延べ実働車両数 F	実働率 G
331	6,062,560	16,600,835	0.45	135,606	0.90

(2) 中讃交通圏

輸送需要量 A (最小二乗法により算定)	総実車キロ				
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
2,675,454	3,832,142	2,665,226	2,599,187	3,077,447	3,020,341

必要車両数 $A \div (D \times E \div F) \div 366 \div G$	輸送需要量 A	総走行キロ D	実車率 E	延べ実働車両数 F	実働率 G
141	2,675,454	7,023,849	0.46	56,470	0.90

2. 徳島県

(1) 徳島交通圏

輸送需要量 A (最小二乗法により算定)	総実車キロ				
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
5,070,272	7,934,521	5,116,717	4,655,411	5,803,929	6,153,382

必要車両数 $A \div (D \times E \div F) \div 366 \div G$	輸送需要量 A	総走行キロ D	実車率 E	延べ実働車両数 F	実働率 G
280	5,070,272	13,771,362	0.47	116,780	0.90

3. 愛媛県

(1) 松山交通圏

輸送需要量 A (最小二乗法により算定)	総実車キロ				
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
9,688,948	16,486,579	9,719,809	9,696,948	11,687,016	11,840,828

必要車両数 $A \div (D \times E \div F) \div 366 \div G$	輸送需要量 A	総走行キロ D	実車率 E	延べ実働車両数 F	実働率 G
458	9,688,948	29,048,616	0.44	198,067	0.90

(2) 東予交通圏

輸送需要量 A (最小二乗法により算定)	総実車キロ				
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
2,152,872	3,393,687	2,261,797	2,267,021	2,477,623	2,555,389

必要車両数 $A \div (D \times E \div F) \div 366 \div G$	輸送需要量 A	総走行キロ D	実車率 E	延べ実働車両数 F	実働率 G
92	2,152,872	6,128,516	0.48	41,411	0.90

(3) 今治交通圏

輸送需要量 A (最小二乗法により算定)	総実車キロ				
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
1,744,720	2,535,380	1,811,621	1,708,659	1,914,541	2,051,290

必要車両数 $A \div (D \times E \div F) \div 366 \div G$	輸送需要量 A	総走行キロ D	実車率 E	延べ実働車両数 F	実働率 G
111	1,744,720	4,961,413	0.46	48,315	0.90

4. 高知県

(1) 高知交通圏

輸送需要量 A (最小二乗法により算定)	総実車キロ				
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
7,144,823	11,772,868	6,787,729	6,870,924	8,083,119	8,896,249

必要車両数 $A \div (D \times E \div F) \div 366 \div G$	輸送需要量 A	総走行キロ D	実車率 E	延べ実働車両数 F	実働率 G
311	7,144,823	22,223,420	0.40	128,378	0.90

※「実車率」及び「実働率」の数値は、小数点第3位で四捨五入して記載しているため、必ずしも計算結果は一致しないことがある。